

地域	中部(三重県)	事業分野	建設、環境	認定日	平成17年7月11日
----	---------	------	-------	-----	------------

テーマ名: 銀行の住宅ローン金利優遇を活用した自然砕石による住宅地盤改良の普及拡大事業

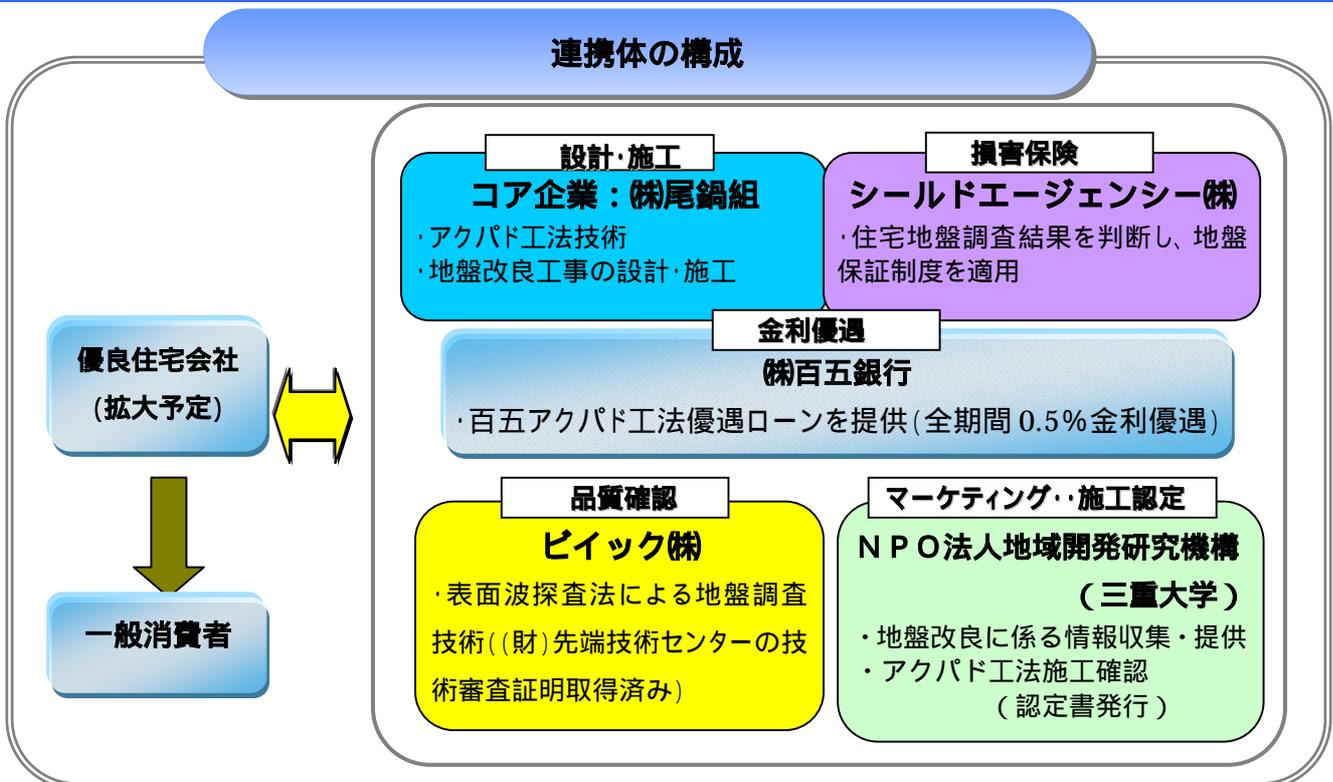
**事業計画の概要:**

- ・ セメント系固化材や杭による従来型の住宅用地盤改良工法に代わり、**自然砕石により住宅地盤を補強する地盤改良工法(アクパド工法)**の事業化。
- ・ 従来工法に比べコスト高となるが、金融機関との連携により**住宅ローンの金利優遇で価格競争力を付与**。
- ・ 自然砕石だけを使用することにより、土地を汚染せず地中に産業廃棄物を残さないため、「**地球環境の保全**」と「**資産(土地)価値の保全**」に貢献する。

コア企業: (株)尾鍋組(松阪市: 土木工事業)

連携企業等: ビック(株)、シールドエージェンシー(株)、(株)百五銀行、NPO法人地域開発研究機構

**連携体の構成**



**連携の特徴**

環境保全に賛同する地域銀行と連携し、アクパド工法を使用した場合の住宅ローンの金利優遇を実現。三重大学発NPO法人が環境と資産(土地)価値を保全するアクパド工法の施工を認定。

**新事業**

土地の汚染防止と地震対策で不動産(担保)価値を守る。従来工法に比べ、高コストとなるところを金利優遇で価格競争力を付与

**市場性**

・ 三重県内での地盤改良工事施工予定は、4,000件/年。一棟あたりの工事費用は約100万円  
年間40億円の市場規模

**支援予定メニュー**

新連携対策補助金(事業化・市場化支援事業)  
政府系金融機関による低利融資  
専門家による経営支援

**アクパド工法の概要**

材料 自然砕石 100%  
太さ 約 50cm  
深さ 1m~5m ぐらい

